



## ベゴニア ～「わかった」「できた」「来てよかった」 の思いがあふれる補習校



### 今すぐにやるべきこと、これからのためにやるべきことー横綱・千代の富士関から学ぶー



先日の全校朝会では、昭和の大横綱・千代の富士関のお話をしました。千代の富士関は、北海道出身で「ウルフ」の愛称で親しまれ、幕内優勝31回、通算1,045勝という輝かしい記録を残した力士です。朝会では、千代の富士関のこんな言葉を紹介しました。「今強くなる稽古と、3年先に強くなるための稽古を両方しなくてははいけません。」

みなさんにとっての「今強くなる稽古」とは、今日の授業・今日の宿題・明日のテストなど、目の前のことへの努力です。そして「3年先に強くなる稽古」とは、将来の自分をイメージし、大人になった時のことを見据

えた努力です。どちらか一方だけでなく、両方を大切にすることが、本当の力につながります。

目の前のことをしっかりとやりながら、将来の自分を思い描いて今から準備する。その積み重ねが、きっと大きな力になります。子どもたちにとって、何かのヒントになればうれしいです。

### 大きなこいのぼりと五月人形が飾られましたー日本の文化「端午の節句」ー



5月5日の「こどもの日」にあわせて、玄関ホールに大きなこいのぼりと立派な五月人形が飾られまし

た。こいのぼりは全日制の先生方にご協力いただき、五月人形は全日制PTAの皆様が「子どもたちのために」と設置してくださいました。

端午の節句は、子どもの健やかな成長と幸福を願う日本の伝統的な行事です。鯉は激流をも登る魚として知られており、こいのぼりには子どもたちがたくましく育つようにという願いが込められています。五月人形の兜や武者飾りにも、わが子を守りたいという親の思いが受け継がれています。

補習校に来るたびに、こうした日本の文化や行事に自然と触れられる環境をこれからも大切にしていきたいと思えます。ご協力いただいた全日制の先生方・PTAの皆様にご心より感謝申し上げます。

### 図書室・閲覧室のご利用についてー今年度より布バッグが必要になりますー



先日、PTA図書委員よりご案内のとおり、今年度から校時表の変更に伴い、図書室の貸し出し・返却ルールが一部変わりました。特に大きな変更点として、お子さんが図書・コミック・DVDを入れるための**布バッグ(名前を明記したもの)が必須**となりましたので、まだご準備がお済みでない場合は、お早めにご用意ください。

また、今年度より中休みが全学年同じ時間帯となったことで図書室が混雑する場合があります。貸し出し手続きができなかった際は図書室で本をお預かりしますので、必ず下校前にお子さんが取りに来るようご確認をお願いします。

その他のルール等、詳細については先日配信されたPTA図書委員からのお知らせをご参照ください。